

## 資料配布の場所

1. 国土交通記者会
  2. 国土交通省建設専門紙記者会
  3. 国土交通省交通運輸記者会
  4. 横須賀市政記者クラブ
- 令和5年5月18日同時配布



令和5年5月18日  
国土技術政策総合研究所

## 国総研資料第1238号

## 『ヘリポート用舗装の構造設計法』を刊行します ～ヘリポート用舗装の構造設計法が改正されました～

我が国のヘリポート用舗装の構造設計法としては、最大離陸重量が110kNまでのヘリコプターに対応したアスファルト舗装の構造設計法が示されていました。しかしながら、現在ではヘリコプターが大型化していること、コンクリート舗装が選択される場合もあることから、新しいヘリポート用舗装の構造設計法を構築することを目的として研究を実施しました。

本資料では、令和5年4月に国土交通省航空局「空港土木施設設計要領（舗装設計編）」に掲載された、新しいヘリポート用舗装の構造設計法の技術的詳細を掲載しています。

## &lt;目次&gt;

- 第1章 はじめに
- 第2章 アスファルト舗装の構造設計法
- 第3章 コンクリート舗装の構造設計法
- 第4章 結論
- 第5章 おわりに

本資料は、国総研ホームページで公開しています。

ダウンロード先URL：<https://www.y.sk.nilim.go.jp/kenkyuseika/pdf/ks1238.pdf>

## (問い合わせ先)

国土技術政策総合研究所 空港研究部 空港施設研究室  
室長 坪川 将丈 (内線：3430)

TEL：046-844-5019 E-mail：[y.sk.nil-46pr@gxb.mlit.go.jp](mailto:y.sk.nil-46pr@gxb.mlit.go.jp)